

# 天真

発行日 2025(令和7)年2月1日  
発行者 浄土真宗本願寺派天真寺  
住職 西原恵照  
第575号

## くしゃみ



ている言葉には、仏教の言葉から生まれた「仏教語」がたくさんあります。  
てみると、その言葉の理解が深まったり、本来の意味との変化に驚いた  
深いです。

言葉を、仏教とのつながりからみてみましょう。

す。  
と、「おや、かぜですか。お大事に」などといわれそうです。  
「ヤン」とするからだと思っていたのですが、おもしろい話があったので



加さまがくしゃみをしました。  
ちが一斉に「クサンメ」と唱えて、師の健康を願ったということです。  
しい話が仏典に書かれていました。

古代インド語で「長寿」という意味です。  
しゃみをすると命が縮まるといって、「クサンメ」と唱える風習があった  
、これは長寿を祈る呪文だったのかもしれないね。



くそくまんめい くそくまんびょう  
「休息万命」「休息万病」と音写されています。  
可度も言ってごらん下さい。「クサメ」になりませんか。くしゃみはクサ  
しか)したものだそうです。

二そしられ、三わらわれ、四かぜひく」と、古老から教えられました。

事にしてください。



## 今月の予定

2025年 2月

日	月	火	水	木	金	土
					1 10:00納骨堂合同参拝	
2 7:00日曜礼拝 ●	3	4	5	6	7	8 13:30グランドゴルフ
9 7:00日曜礼拝 ●	10	11 建国記念の日	12 14:00~17:00 駄菓子屋カフェくるくる ※ 松戸市の子供の居場所作りの活動に協力しています	13	14	15
16 7:00日曜礼拝 ●	17	18	19	20 13:30法話会 ●	21	22 13:30グランドゴルフ
23 天皇誕生日 7:00日曜礼拝 ●	24 振替休日	25	26	27	28	

【3月の予定】 20日(春分の日・木) 春彼岸法要・やすらぎ堂春彼岸法要

● 印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから→<http://www.koumyou.net/tenshin>

## 天ちゃんの一言

- 今年初めての法話会で琵琶の音色を楽しみました♪  
船橋市浄興寺の渡邊先生が珍しい薩摩琵琶で親鸞聖人御一代記を聞かせてくださり、朗々とした語りと力強い琵琶の音色に魅せられました。終了後はお正月の供餅(お寺でつきました!)で作ったお汁粉をいただき、残りの供餅は参拝の皆さまにお分けしました。
- 現在「大町やすらぎパーク」に数区空きがあります。ご希望の方はお寺までご相談ください
- 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう  
毎月寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の拠りどころを見つけませんか。  
年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186
- 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています  
「住職の独り言」 [blog.goo.ne.jp/ranman\\_kn](http://blog.goo.ne.jp/ranman_kn) (住職のブログ)  
「天真寺通信」 [tenshin.or.jp/](http://tenshin.or.jp/) (副住職のブログ)



入会随時募集  
門信徒会  
に入りませんか



引き続き  
暖かくしてお  
過ごください



## お寺の掲示板の言葉

ありのまま

浄土真宗  
本願寺派

# 天真寺

〒270-2251

# 法話会

まのお話

と一緒に  
仏さまのお話を  
聞きませんか  
どなたさまも  
参加自由です



日(木) 午後1時半

『正信念仏偈』+六首引・法話

悟史師 (兵庫県西脇市 正圓寺住職)

本堂 (椅子席)

あなたの人生をより深く、豊かにしてくれるヒントがあるかもしれません。  
お気軽にお参りください。  
法話会も開催します。ぜひこちらにもご参加ください。



オンライン参加  
はこちらの  
QRコードから

オンラインでも参加可能です  
[myou.net/tenshin](http://myou.net/tenshin)  
(or.jp)からも簡単に見られます



## 年回表

中で 生きている～

- 2024(令和6)年
- 2023(令和5)年
- 2019(R元・H31)年
- 2013(平成25)年
- 2009(平成21)年
- 2001(平成13)年
- 1993(平成5)年
- 1976(昭和51)年
- 1926(S元・T15)年



### 法話会の皆勤賞・精勤賞 表彰式

令和6年度の表彰式を昨年12月20日に行いました。皆さま熱心にお聴聞くださり有難いです。法話会は年に7回開催で、全国各地の布教使さんにお越しいただいております。初めての方も大歓迎、どなたさまもどうぞお参りくださいませ。

【皆勤賞】(5名) 月刊『大乘』1年分贈呈  
西山安子、山口玲子、山崎四郎、山崎静子、若松



## 微笑み語りかける仏さまのように…

皆さまお正月はどのような過ごしをされましたか。今冬はインフルエンザが大流行し、感染者数は過去最高となったそうです。お寺でも女性陣は総崩れとなり、年末年始の忙しい時期に大変でした。引き続き気をつけて過ごしましょう。

年の始まりには、さまざまに願いをもつてスタートします。自分や家族の健康なども望みですが、苦しむ人たちを見れば、世界の平和や、被災地の一日も早い復興も願います。しかし、仏法を聞くと、私の願いは自分本位な心から離れることはできないと知らされます。常に思い続けることは難しいし、こちらの一方的な思いが人を傷つけてしまうこともあります。親鸞聖人はそんな人間のすがたを、「小慈小悲もなき身」といわれました。自らの願いに限界があることを知るからこそ、仏さまの生きとし生けるものすべてに平等にかけられた願いの尊さに手が合わさります。常に一人ひとりに寄り添い、そのしあわせを願ってくださるお心です。



浄土真宗では、日常生活で心がけるべき「私たちのちかい」があります。

一、自分の殻に閉じこもることなく、穏やかな顔と優しい言葉を大切にします。微笑み語りかける仏さまのように

一、むさぼり、いかり、おろかさにならず、しなやかな心と振る舞いを心がけます。心安らかな仏さまのように

一、自分だけを大事にすることなく、人と喜びや悲しみを分かち合います。慈悲に満ちみちた仏さまのように

一、生かされていることに気づき、日々精一杯つとめます。人々の救いに尽くす仏さまのように

今年一年、「仏さまのように…」と心がけて過ごしてみませんか。自分もまわりも穏やかになりそうです。小慈小悲もなき身である私、お念仏申す身にお育ていただいたご恩に少しでも報いる生活を送れるとよいですね。



## お釈迦さまの国から こんにちは ⑦



(副住職のインドの友人撮影の仏跡写真を紹介する連載です)



1月5日 日曜礼拝  
弥陀成仏のこのかたは  
睡眠章  
西原龍哉

## 早く起きた日曜の朝は…「日曜礼拝」へ!

毎週日曜日午前7時からお参りしています。正